



冬を自然を満喫！ こども冬期リーダー研修会

こども冬期リーダー研修会が、1月11日・12日に、ネイパル足寄で行われました。今年も、研修会前日までの積雪量が少なく、予定していた野外活動を一部変更しての研修会となりましたが、小学4年生から6年生までの16人の子どもたちが、2日間元気に参加しました。

【1日目】足寄動物化石博物館を見学しました。学芸員の展示解説を受け、足寄町で発掘されたアシヨロアなどの化石やクジラの全身骨格を見ながらその生物の特徴や生態について学びました。

その後、石を削って化石やクリスタルを取り出す「ミニ発掘体験」も行いました。

宿泊先のネイパル足寄に移動後は、歩くスキーを体験しました。初めて経験する参加者が多く、最初は苦戦したものの時間が経つにつれスムーズ

ズな足運びとなりました。その後、アイスブレイクとして班ごとにボードゲームを楽しみました。協力して取り組むことで、2日間を共に過ごしていく仲間とコミュニケーションションを図りました。

夜は、ドッジボール大会を行い、仲間との親睦を深めました。

【2日目】スノーシューを履いて森の散策を楽しみました。前日から降り続いた雪で足跡ひとつない新雪の上を歩くことができ、普段は見るこ



▲研修を通して知り合った仲間と記念撮影

できない冬の森を観察しながら約2kmの道のりを力合わせてゴールしました。

最後に、2日間の研修会を振り返り感想を発表しました。「たくさん友達ができた」「森の散策はたくさん歩いて大変だったけど、友達と励まし合ってゴールできた」などの感想があり、とても充実した研修会になりました。

高齢者学級 楽しく学んで仲間づくり

音更町高齢者学級は、午前の学習と午後からのクラブ活動を通して、学ぶ喜びと共に仲間づくりに取り組んでいます。今回は4つの学級の中から、音更学級の2つのクラブについて紹介します。

【音更学級園芸クラブ】

クラブ員 11人

年間を通し、花の寄せ植えや鉢植え、種からの苗づくりなどに取り組んでいます。

春に行われる寄せ植えづくりでは、初めのうちは緊張した顔の参加者も、作品が出来上がるに連れ、徐々に満足した笑顔に変わってきます。みずみずしい生命の芽吹きや輝きを大切に、喜びとともにお世話することを楽しんでいきます。



▲花の寄せ植えに取り組む園芸クラブ

そこで、1月にクラブ員みんなで知恵を出し合い図書館展示ホールで「作品展示会」を行いました。多くの皆さんに見ていただくことができ、これからの活動意欲も大いに膨らませることができました。

音更学級には、このほかパークゴルフクラブとカラオケクラブがあります。

また、本町の高齢者学級は、毎年4学級で「合同文化祭」を行っており、文化センターで各クラブの活動や互いの努力の成果を発表し合い、交流しています。これからもますます仲間の輪を広げようと張り切っています。

高齢者学級入級の申し込みは随時行っています。多くの皆さんの入級をお待ちしています。

【音更学級書道クラブ】

クラブ員 12人

書道という表現活動に取り組み、自らの作品の積み重ねで個々に満足感や充実感を育んでいます。しかし、ここしばらくは新型コロナウイルスの影響で、作品を見ていただく機会に恵まれませんでした。